PLANE OPPOSITE TYPE DC MOTOR	
Patent Number:	JP58130759
Publication date:	1983-08-04
Inventor(s):	TOGANOU TETSUO; others: 01
Applicant(s)::	MATSUSHITA DENKI SANGYO KK
Requested Patent:	☐ JP58130759
Application Number:	JP19820012333 19820127
Priority Number(s):	
IPC Classification:	H02K23/54
EC Classification:	
Equivalents:	JP1698782C, JP3063306B
Abstract	
PURPOSE:To improve the efficiency of a DC motor and to shorten the axial length of the motor by forming a single coil substantially in a sector shape to form an armature coil, thereby increasing the magnetic flux. CONSTITUTION:A sector-shaped single coil is formed by coupling two points on the same circumference to the point which is disposed opposite through a central point to the two points on a line which couples the intermediate point between the two points and the central point of the circumference, and a plurality of single coils are disposed so as to be displaced at the prescribed angle with the central point of the circumference as a center, thereby forming a diseshaped coil 3. A magnet 8 is disposed through an axial air gap at the position except the center and the periphery of the coil 3. A yoke 5 which is opposite to the magnet 8 is provided through the coil 3.	
Data supplied from the esp@cenet database - 12	

BEST AVAILABLE COPY

特開昭58-130759 (3)

に等間隔にピン23を設け、突出部22を頂点にピン23との間で第7図に示す如く扇形に巻線する。第4図 b におけるA , A', B 点は、第7図におけるA , A', B 点にそれぞれ対応する。上にとれば、各種を連続して巻くことが可能となり、巻線作業が容易となる。従来においてはまなり、巻線作業が存成していたため、各種をはは日本である。なお、電線が用いられ、巻線後、自己融着層によってもくことは困難であった。なお、電線では自己の電線を固着するとともに、熱間ブレスするとにより平らに薄く成型するものである。

以上の説明から明らかなように本発明によれば、中央部及び周辺部を除く部分の単コイルの重なりが小なくなるので、マグネットとヨーク間の空隙を小さくすることができ、この結果、磁東密度の増大が図れ、モータの効率が向上するとともに、軸方向長寸法の短縮をも可能となる。また、扇形に単コイルを形成するので、所定個数の単コイルを連続して巻線することが可能で、巻線作業性が大幅に向上する。

ク)、8,13……マグネット。

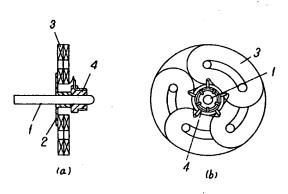
代埋人の氏名 弁理士 中 尾 敏 男 ほか1名

4、図面の簡単な説明

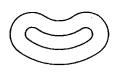
第1図a,bは従来の平面対向型DCモータに おける電機子の断面図および平面図、第2図は同 単コイルの平面図、第3図a,bは同コイルの巻 線配置構成を示す平面図および断面図、第4図は 第1図に示す電機子を用いた平面対向型DCモー タの断面図、第6図,第6図は従来の他のコイル の配置構成を示す平面図、第7図は本発明にかか るコイルの基本的な巻線構成を示す説明図、第8 図は同コイルの巻線配置構成を示す平面図、第9 図a,bは同コイルを用いた電機子の断面図およ び平面図、第10図は同電機子を用いた平面対向 型DCモータの断面図、第11図は本発明の他の 実施例にかかりて極の場合の巻線配置構成を示す 平面図、第12図は本発明の他の実施例にかかる 平面対向型プラシレス D C モータの断面図、第13 図は本発明のさらに他の実施例にかかる巻線配置 構成を示す平面図、第14図a,bは本発明にか かる巻線治具の断面図および平面図である。

3 ……コイル、6,14 ……ハウジング(ヨー・

幕 ! 因

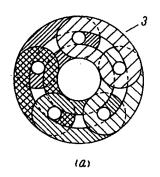


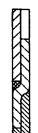
第 2 页



BEST AVAILABLE COPY

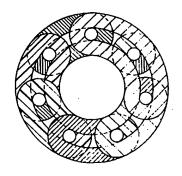
B 3 🖾



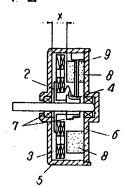


(6)

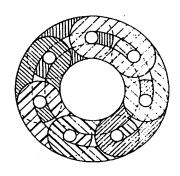




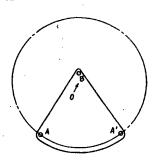
₹ 4 1⊠



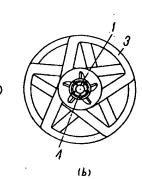




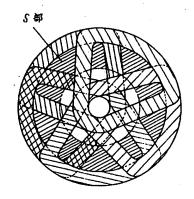
第 7 図



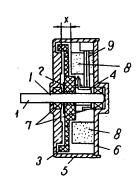
第 9 🔯



第 8 図

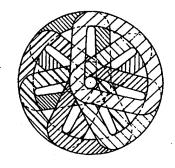


第 1 0 図

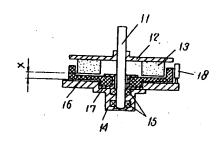


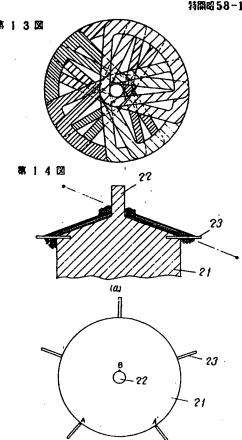
SEST AVAILABLE COPI

第11図



第 1 2 図





BEST AVAILABLE COPY